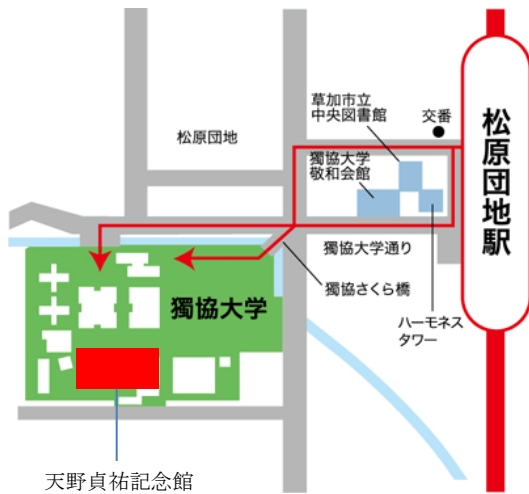


## 天野貞祐記念館のご案内



東京メトロ日比谷線・半蔵門線直通東武スカイツリーライン「松原団地駅」西口下車徒歩5分

天野貞祐記念館



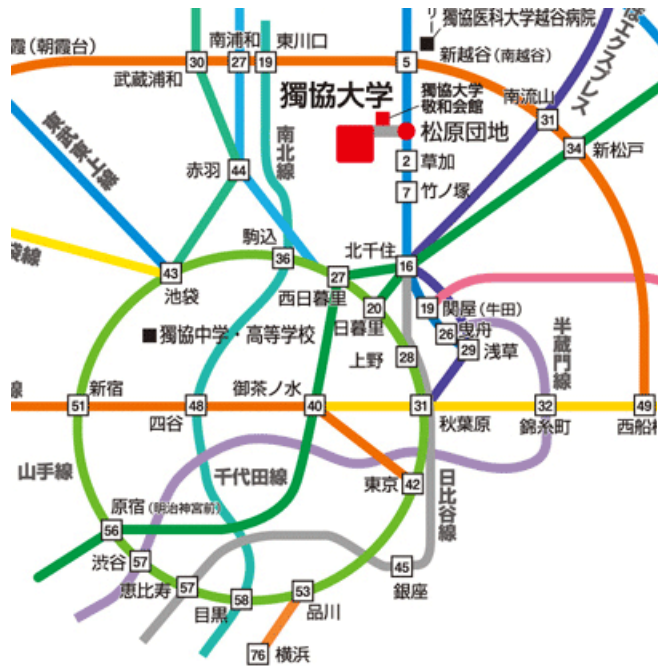
## 獨協大学までの交通

大学の最寄りの駅は、東京メトロ日比谷線・半蔵門線直通東武スカイツリーライン「松原団地駅」です。

### ●新幹線ご利用の場合

東京駅からJR山手線で秋葉原（もしくは上野）まで出て、東京メトロ日比谷線に乗り換えて松原団地駅までお越しください。なお、北千住より急行・準急をご利用の場合は、松原団地駅には停車しませんので、手前の草加駅で各駅にお乗り換えください。

### 獨協大学までの路線図・所要時間（平均）



# 日本社会関連会計学会

## 第26回全国大会プログラム

2013年11月9日（土）・10日（日）

統一論題

社会から信頼され、

危機に強い組織を目指して



DOKKYO UNIVERSITY

獨協大学  
天野貞祐記念館

日本社会関連会計学会第26回全国大会準備委員会  
〒340-0042 草加市学園町1-1  
獨協大学経済学部 湯田雅夫研究室  
E-mail: [myuda@dokkyo.ac.jp](mailto:myuda@dokkyo.ac.jp)  
学会ホームページ  
<http://www.icsara.org/>

日本社会関連会計学会  
第26回全国大会のご案内

仲秋の候、会員の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さてこのたび、11月9日(土)・10日(日)の両日、獨協大学天野貞祐記念館にて、日本社会関連会計学会第26回全国大会を開催させていただくことになりました。

今学会の統一論題は、「社会から信頼され、危機に強い組織を目指して」にさせていただきました。統一論題のディスカッサントには、小林麻理先生(行政分野)、廣瀬忠一郎先生(労務管理分野)、石津寿恵先生(医療福祉分野)、石崎忠司先生(企業経営分野)の4名の先生方をお願いしました。

多くの会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2013年10月吉日  
日本社会関連会計学会第26回全国大会  
大会準備委員長 湯田 雅夫(獨協大学)  
大坪 史治(和光大学)

大会参加費・懇親会費

大会参加費 3,000円 懇親会費 5,000円

ご参加の方は、同封の払込用紙にて10月25日(金)までにお振り込み下さい。お振込みをもちまして参加申込みとさせていただきます。なお大会開催直前にお振り込みされた場合は、念のため郵便振替払込受領証をご持参ください。

なお、10日(日)は学内の食堂が営業しておりませんので、お弁当(1,000円)のご予約をお勧めいたします。

口座番号：00170-5-513241

加入者名：湯田 雅夫

\*不参加の場合は、払い戻しはいたしませんのでご了承ください。

プログラム

(敬省略)

第1日 11月9日(土)

11:00~12:30 理事会(中央棟3階第4会議室)  
12:00~ 受付(天野貞祐記念館1Fエントランス) 会員控室 A-401  
12:50~13:45 会員総会(A-207)

【スタディグループ報告】(A-207) 13:50~14:20(報告25分・質疑応答5分) 司会：富増 和彦(愛知大学)  
研究代表者：湯田 雅夫(獨協大学) 「CSR実践の現状と将来—社会関連会計の視点から—」

【自由論題報告】各報告20分・質疑応答10分

| 第1会場 (A-408)    |   | 第2会場 (A-409)   |  |
|-----------------|---|--|--|
| 司会：佐藤 倫正(名古屋大学) |   | 司会：坂上 学(法政大学)  |  |
| 14:30<br>~15:30 | 野田 昭宏(東京都市大学) 阪 智香(関西学院大学)<br>「CSR ディスクロージャーにおけるステイクホルダーの影響分析—同時方程式アプローチ—」  | 鈴木 新(大阪市立大学)<br>天王寺谷 達将(広島経済大学)<br>「日本における源流管理の生成—翻訳の社会学の視点から—」          |  |
|                 | 牟禮 恵美子(青山学院大学)<br>「統合報告におけるCSR情報の数値化状況—IIRCパイロットプログラム参加企業を中心として—」   | 安藤 崇(同志社大学)<br>「新たなエコ・コントロール・システムの展開可能性—シャープを事例として—」                     |  |
| 小休憩(10分)        |   |  |  |
| 司会：東 健太郎(立命館大学) |   | 司会：大原 昌明(北星学園大学)   |  |
| 15:40<br>~16:40 | 小村 輝代(University of Southern Queensland)<br>「Financial Disclosure Policy Changes for Japanese Non-Profit Organisations」 | 岡 照二(関西大学)<br>「Sustainability MCS構築におけるSBSC導入の効用」                        |  |
|                 | 岡田 斎(広島経済大学)<br>國部 克彦(神戸大学)<br>「震災を経験した企業のBCP構築プロセス—阪神淡路大震災を経験した企業の事例報告—」   | 中澤 優介(神戸大学大学院博士後期課程)<br>「ナラティブ・アカウンタビリティの可能性—実践的側面からの考察—」                |  |
| 小休憩(10分)        |   |  |  |
| 司会：上妻 義直(上智大学)  |   | 司会：黒川 保美(専修大学)   |  |
| 16:50<br>~17:20 | 東田 明(名城大学) 北田 皓嗣(法政大学)<br>「企業事例に見る環境経営の制度化」   | 五百竹 宏明(県立広島大学) 馬場 英朗(関西大学)<br>石田 祐(明石高専)<br>「寄付者の意思決定とNPO法人会計基準に関する実証研究」 |  |

【特別講演】(A-207) 17:30~18:30 司会：大坪 史治(和光大学)

小山 富士雄(東京工業大学総合安全管理センター センター長代理・特任教授)

「津波被害と福島問題から学ぶ 震災復興と企業の対応」

18:45~20:15 懇親会(2階セミナースペース)

第2日 11月10日(日)

【自由論題報告】各報告20分・質疑応答10分

| 第1会場 (A-408)   |                                      | 第2会場 (A-409)   |  |
|----------------|--------------------------------------|--|--|
| 司会：村井 秀樹(日本大学) |                                      | 司会：水野 一郎(関西大学)   |  |
| 9:30<br>~10:00 | 東 健太郎(立命館大学)<br>「イベントスタディにおける環境情報開示」 | 大坪 史治(和光大学) 黄 海湘(獨協大学)<br>「CSR報告書等の変遷と重要課題の探索—単語に着目したカテゴリ分析」 |  |

【統一論題報告】(A-207) 10:15~12:15 各報告30分 司会：國部 克彦(神戸大学)

テーマ「社会から信頼され、危機に強い組織を目指して」

小林 麻理(会計検査院検査官) 「行政分野」から

廣瀬 忠一郎(環境経営学会理事) 「労務管理分野」から

石津 寿恵(明治大学経営学部) 「医療福祉分野」から

石崎 忠司(松蔭大学大学院) 「企業経営分野」から

12:15~13:30 昼食休憩

【統一論題ディスカッション】(A-207) 13:30~15:00

座長：國部 克彦(神戸大学) ディスカッサント：小林 麻理 廣瀬 忠一郎 石津 寿恵 石崎 忠司